

『(仮称)釜ヶ崎夜間学校』

一人でも多くの仲間の参加を!

10月16日
夜7時より『喜望王の家』階にて
本日のテーマ『アルコール中毒について』

前回、「肝臓の病気について」をテーマに取り上げたところ、やっぱり行きつく先は、酒の話になった。そして前回、「人夫出し」について皆で話した後、次は病気がテーマの日やけど何をやらうと相談したところ、酒の話、つまりいわゆる「アル中」についてやらうということになった。

「アル中」といえば聞こえが悪いかもしれないけど、難かしい言うたら「アルコール依存症」、つまり「アルコール」に頼っているということ。

と言うても、酒が持っているのは必ずしも悪い面だけではない。夏の暑い日、仕事が終わった後に飲むビールのうまさはいくらもえられへん。仕事の疲れもいっぺんに忘れさせてくれる。

しかし、現場で頭にきたりして、欲求不満のハゲグキに飲む酒や、淋しさやまぎらすために一人で陰気に飲む酒は体に悪い。それに、何も食べないで飲むのは肝臓がいかれるものになる。釜ヶ崎でいわゆる「アル中」になる仲間が多いのは、本人がどう思っているかと、ハゲグキとしての悪い飲み方がされているからだ。

そこで今回は、アルコール依存病(いわゆるアル中)とはどんなものか、どのようにしてなるのか、その直し方などを皆の経験も交えて話し合います。今、酒で悩んでいる人もそうでない人も、ぜひ参加して下さい。

(仮称)釜ヶ崎夜間学校

運営委員会(筆)

(仮称)釜ヶ崎夜間学校では、きたる10月19日(日)にハイキングを計画しました。

台風もすぎ去り、秋空がさえわたる今日この頃。たまには、仕事でなしに釜ヶ崎をはなれ、緑にふれるのもいい。そして、仲間みんなで、めしを炊き、食らい、話すのもいいじゃないか。

秋だ。みんなまで

ハイキング

に行こう!

日時・10月19日(日)

朝8時半喜望の家集合・45分出発
夕方5時頃、釜へ帰る予定

行先・箕面方面

費用・千円(交通費・めし代含む)

はんごう炊きさんをして、食います。
材料は全て用意します。

さあ、集まれ!

誰でも参加は自由だぞ!

ハイキング・雨天の場合は喜望の家で卓球大会。。。

(仮称)釜ヶ崎夜間学校ニュース

第8回報告 テーマ「人夫出し」について

個人の自覚と団結を

自分のしごとを皆んなで守ろう

前回はテーマが「人夫出し」だっただけに仲間の関心が高かったようだ。主催者から簡単にテーマを取り上げた理由を話した後、全体で話し合った。

今さら言うまでもなく、「人夫出し」

には全員大きな問題を感じているが、

一口に日雇労働者と言っても仕事の内容

き方や、職種などで少しづつちがいが

ある。その違いが話しをしている内に

に少しづつでてきた。

例えば、ある大工さんからは、自分の

現場の手元に来てもらう人には、ピン

ハネの分を補って分増したり、直接

来るように言っているが、なかなかと

うする人はいない。とも仲よくや

った方が良くという意味の話があっ

た。

それに対して他の「人夫出し」から

よく仕事に行く仲間からは、「人夫出し」はむしろ「制度」としてあるので一人や二人の力ではどうにもならない、やはり団結しなければならぬ」という意味の話があった。

この他、茶屋、蕎麦屋など、悪い敵場も

わかっていながら行く者が悪いという

発言もあった。全体として、「人夫出

し」を存在させている労働者に責任が

あり、一人一人の自覚が大切であると

いう意見と、日雇労働者の弱い立場に

つけ込む「人夫出し」が悪いという意

見に分かれた。

一人一人が自覚を持ったとして、

現実的に「人夫出し」からでも仕事に行

かないと生活ができないし、なかなか

簡単には行かない。

どっちにしても、労働者全体の問題

であり、より多くの人が考えなければ

いと解決していかない。

今後は、もっと多くの体験と「人夫

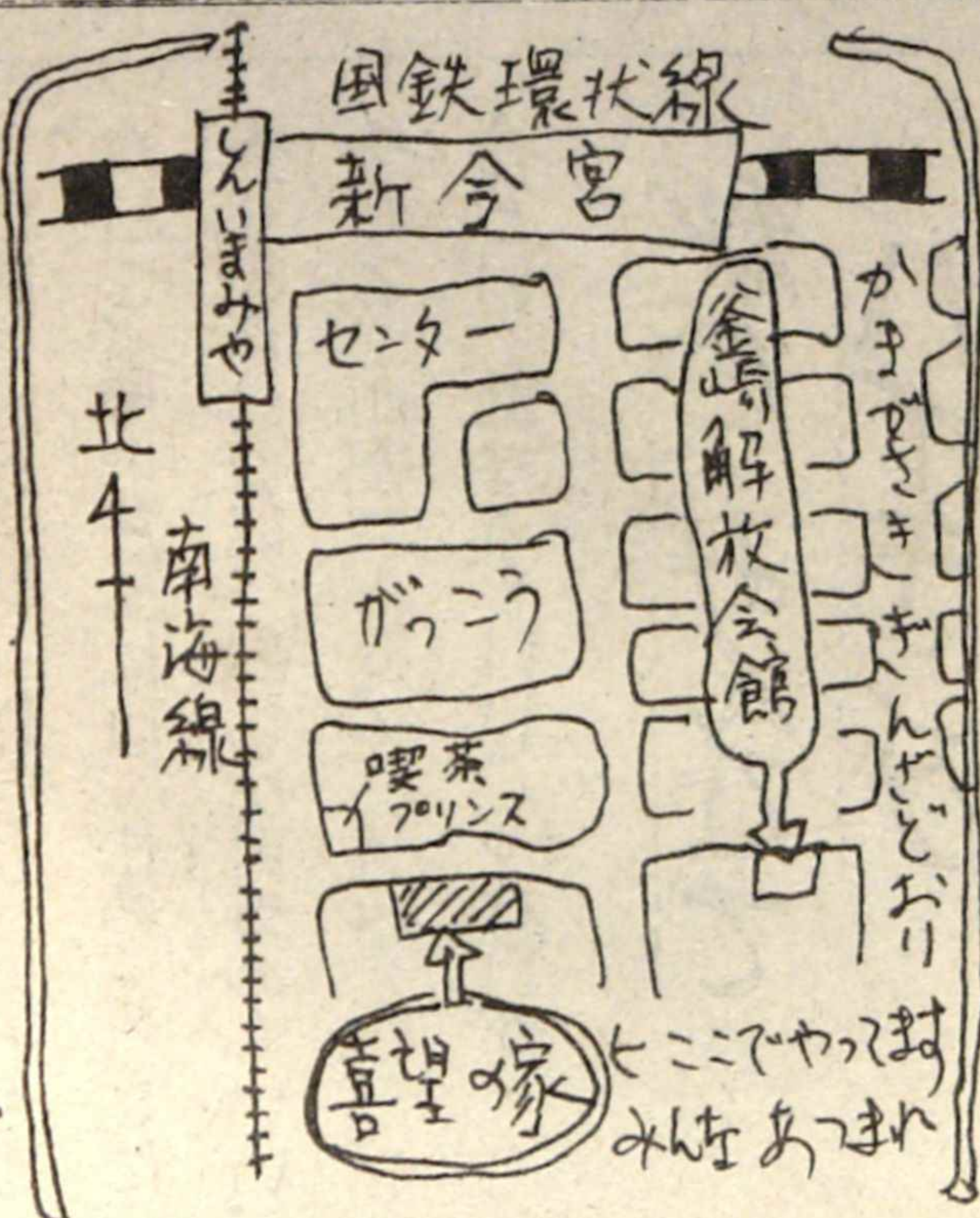
出し」の歴史も学びながら、この問題を

終った。

日(仮称)釜ヶ崎夜間学校

運営委員会準備会

でんわ 六四七 三九四六
へ毎週不眠日夜七時から九時の間に
かけてください。



夜間学校特別講座

10月23日(木)午後七時

新井の医師

山本村昇先生 結核について